



佐賀大学教育学部、佐賀大学大学院学校教育学研究科（教職大学院）及び佐賀県教育委員会の連携・協力事業 令和5（2023）年度

# 学校トップリーダー研修会

## 開催要項

### 概要

本研修は、佐賀大学教職大学院が学校管理職を対象として佐賀県教員育成指標に基づき、学校における時代の変化に対応し、学校改善を主導する力を育成するための研修プログラムです。また、佐賀県教員研修計画の教員研修体系図（校長・副校長・教頭）に位置付けられており、佐賀県教育委員会実施研修一覧にも掲載されている研修です。

### 研修の特徴

本研修の特徴は、①佐賀県教員育成指標に基づいた研修である、②受講するセッションを自由に選択でき、受講者のニーズに対応した研修である、③佐賀県教育委員会との連携・協力協定体制や協定事業の積み重ねを活かした教職大学院レベルの研修プログラムであることです。なお、本研修はオンライン配信型で行います。

※オンライン配信型では、講義動画を各自で視聴し、講義の感想・質問を御提出していただきます。後日、講師からいただいた回答をメールにて送信します。

### 研修対象者

研修対象者は、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の管理職（校長・副校長・教頭）です。研修は4セッションで、自由に選択して参加することができ、複数の受講が可能です。定員は、各セッション30名程度です。

### 研修内容

1セッションは2時間程度を予定しています。配信された動画を3週間以内に視聴して、感想・質問を御提出ください。

セッション	研修内容	講師
I 9月12日（火）	学校組織の理解と運営	牛島 徹（小城高等学校長）
II 10月3日（火）	職務遂行能力	福岡 淳二郎（佐賀県サッカー協会会長）
III 11月7日（火）	指導育成力	原田 啓之（「PICFA（ピクファ）」施設長）
IV 12月5日（火）	判断・決断力	安永 恵子（弁護士法人安永法律事務所 代表弁護士）

## 講師紹介

### 【セッションⅠ：学校組織の理解と運営】

牛島 徹（小城高等学校長、佐賀県高等学校体育連盟会長、九州高等学校体育連盟会長）

→ 佐賀県立高等学校教諭（保健体育）、佐賀県教育委員会では指導主事、指導主幹を経て、2017年4月から佐賀県教育委員会保健体育課課長、その後、2020年4月から佐賀県立佐賀商業高等学校校長、2022年4月から佐賀県立小城高等学校校長を務め、現在に至る。これまでの教育行政での経験や校長としての経験を踏まえ、今回、校長として学校経営に取り組む考え方やトップリーダーとしての考え方などについて話をさせていただく。尚、動画内容については対話方式の予定。

※協力者 佐賀大学教職大学院教授 松尾敏実

佐賀県立厳木高等学校教頭 中西美香（前佐賀大学教職大学院客員准教授）

講演テーマ（仮）

「学校組織の理解と運営－学校経営及び学校改善を進めていく学校管理職の在り方について－」（90分）

### 【セッションⅡ：職務遂行能力】

福岡 淳二郎（佐賀県サッカー協会会長）

→ 前職は、株式会社サガン・ドリームス代表取締役社長。佐賀県公立小学校や中学校で教員生活を送り、サッカー部顧問としても活躍し、学校長を歴任した。サッカー協会の役員としても長く活動し、専務理事としては、「子どもたちの夢育成」と「佐賀の町おこし」という思いで企画された「ドリームマッチ」というクラウドファンディング立ち上げを担当した。2020年会長となっても、(財)日本サッカー協会（JFA）キッズプロジェクト「キッズサッカー巡回指導」において、幼稚園や保育園に出向いてサッカーの楽しさを伝える活動等に尽力するなど、サッカーというコンテンツを媒体に様々な取り組みに挑戦している。2021年2月から約2年間、サガン鳥栖を運営する「サガン・ドリームス」の社長を務め、厳しかったクラブの財務状況の改善に尽力した。就任直後から地道に新規スポンサー獲得に着手した。コロナ禍で集客に苦戦する一方、「入場者数に左右されない多角的な収入」を目指し、オリジナルグッズ販売などにも力を入れた。在任中の黒字化はなかったが、2021年度までの債務超過を約4億円減少させるなど成果を残し、今年2月に社長を勇退。現在は県サッカー協会会長として、再び活躍中。

### 【セッションⅢ：指導育成力】

原田 啓之（「PICFA（ピクファ）」 施設長）

→ 日本福祉大学を卒業後、障がい福祉サービス事業所 JOY 倶楽部（福岡市）で勤務。その後、2017年にきやま鹿毛医院内に障害福祉サービス事業所「PICFA」を設立。就労継続支援B型という施設形態で、知的障害や自閉症、ダウン症などの「障害のある人たち」による「仕事」としての創作活動を支援し、絵画制作や販売、デザイン・イラストの提供、壁画、数多くのライブペイント等を行っている。今年4月には、「PICFA」のアーティストが描いた「からあげクン」のパッケージデザインが採用され、全国のローソンにて販売された。

## 【セッションⅣ：判断・決断力】

安永 恵子（弁護士法人安永法律事務所 代表弁護士）

→ 佐賀市出身で青山学院大学を卒業後、2004年に福岡県弁護士会、2007年に佐賀県弁護士会に登録された。その後、佐賀県公安委員会委員長（2021年8月～2022年7月）、佐賀県弁護士会会長（2021年4月～2022年3月）を務められた。金融法務、労働事件、ハラスメント対応、医療問題、離婚、相続に関する事件や相談を多く受けられ、また、犯罪被害者の支援や、女性の権利擁護に熱心に取り組みされており、教育問題にも精通されている。公・私立学校から日々寄せられる相談やトラブル対応（いじめ問題、学校管理下での事故、教職員の労務管理等）の経験をもとに、学校現場において求められる判断力、決断力、危機管理能力について話をさせていただく。

## 応募要項

本研修に参加を希望される方は、以下の Microsoft Forms にてお申し込みください。なお、本研修への参加決定通知は8月下旬に送付させていただく予定です。

URL: <https://forms.office.com/r/3yVT5NyftG>

QRコード:



**申込締切** 2023年8月9日（水）17時

**問い合わせ先**

佐賀大学教職大学院総務係（Tel: 0952-28-8213）

**FAX : 0952-28-8219**    **E-Mail : [gtop@ml.cc.saga-u.ac.jp](mailto:gtop@ml.cc.saga-u.ac.jp)**